

6 出前研修

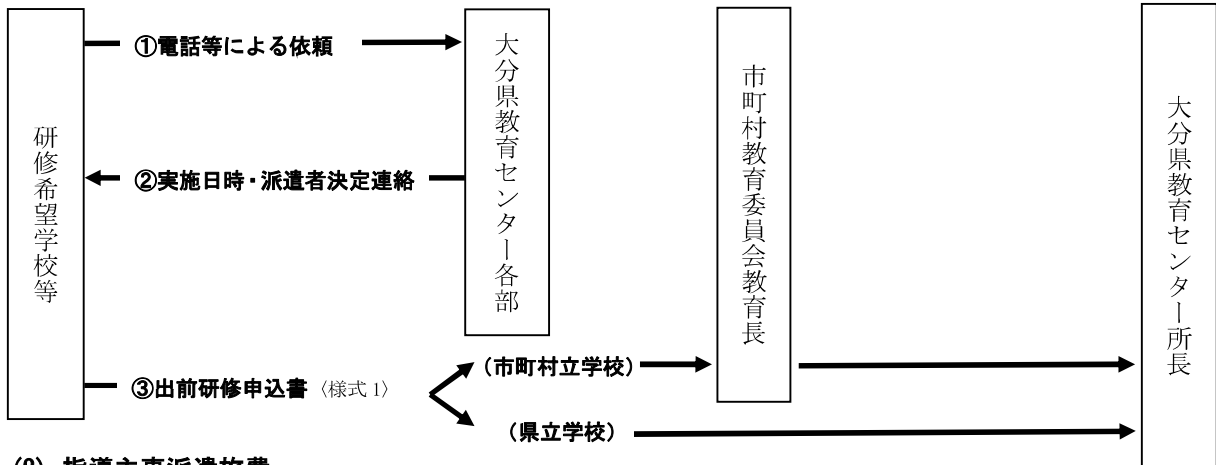
(1) 申込方法

- ①出前研修を希望する学校等は、別表1「出前研修実施講座一覧」から希望する講座を選び、大分県教育センターの担当部に電話で依頼する。
- ②大分県教育センターから実施日時及び派遣者を研修希望学校等に連絡する。ただし、日程等により実施の希望に応じられない場合がある。
- ③研修希望学校等は、実施希望日の3週間前までに「出前研修申込書<様式1>」を大分県教育センター所長に提出する。（市町村立学校は、市町村教育委員会を経由して提出する。）

※研修当日、受講者名簿を提出する。

< 大分県教育センター担当部 >

* 講座番号 11～17	→	大分県教育センター 教科研修・ICT推進部
* 講座番号 21～23	→	大分県教育センター 特別支援教育部
* 講座番号 31～33	→	大分県教育センター 教育相談部



(2) 指導主事派遣旅費

市町村立学校及び県立学校等への出前研修による指導主事派遣旅費は大分県教育センターが負担する。

<様式1> 出前研修申込書

(公印省略)

(文書番号) ○○○第○○○○号
(施行年月日) 令和○年○月○日

大分県教育センター所長 殿

所 属 ○ ○ ○ ○
所 属 長 ○ ○ ○ ○

出前研修申込について (申請)

標記について、下記により申し込みます。

記

希望講座	講座番号	講座名

※<様式1>は、大分県教育センターホームページからダウンロードできる。

<https://www.pref.oita.jp/site/kyoiku/demae-centr.html>



◆別表1 「出前研修実施講座一覧」

研修 番号	講座 番号	講座名	概要 [所要時間]
教科研修・ICT 推進部 097-569-0227			
S801	11	学校全体で取り組む授業研究の在り方(小・中・高)	組織的な授業改善の推進に向けて、授業研究の在り方について講義・研究協議を行います。[120分(授業含む)] ※【要件】授業研究の対象となる提案授業を位置づけてください。(VTRも可)
	12	学習評価の充実(小・中・高)	学習評価の充実に向けて、学習評価の基本的な考え方や方法等について講義・演習を行います。[60～90分] ※事後、研修内容を活用した実践事例の提供にご協力ください。
	13	「特別の教科 道徳」の授業づくり(小・中)	「考え、議論する道徳」の充実に向けて、授業づくりの基本的な考え方や展開の工夫等について講義・演習を行います。[90～120分] ※テーマ別研修T301-1,2「『特別の教科 道徳』の授業づくり研修」の内容と重複します。 ※事後、研修内容を活用した実践事例の提供にご協力ください。
	14	「総合的な学習の時間」及び「総合的な探究の時間」の授業づくり(小・中・高)	「総合的な学習の時間」及び「総合的な探究の時間」の充実に向けて、カリキュラムマネジメントや学習指導の基本的な考え方等について講義・演習を行います。[90～120分] ※事後、研修内容を活用した実践事例の提供にご協力ください。
	15	ICTを活用した授業づくり(小・中・高)	「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、学習活動におけるICT活用について講義・演習を行います。[60～90分] ※事後、研修内容を活用した実践事例の提供にご協力ください。
	16	情報モラル教育(小・中・高)	情報モラル教育の充実を図るための講義・演習を行います。[60分]
	17	プログラミング教育(小)	プログラミング教育の充実を図るための講義・演習を行います。[90～120分]
特別支援教育部 097-569-0232			
S802	21	通常学級における発達障がいのある児童生徒の理解と支援	通常学級における発達障がいのある児童生徒の基礎理解や特性等に応じた指導・支援の工夫などの講義・演習を行います。[60～90分]
	22	特別支援学級・通級指導教室の授業づくり	特別支援学級・通級指導教室に在籍する児童生徒の基礎理解や特性等に応じた授業づくりのポイントなどの講義・演習を行います。[60～90分]
	23	特別支援教育における「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善	特別支援教育における「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、授業改善のポイントなどの講義・演習を行います。[60～90分]
教育相談部 097-569-0829			
S803	31	人間関係づくり(大分県版人間関係づくりプログラムの活用)	いじめ・不登校の未然防止を目的として、「学校における、構成的グループエンカウンター(SGE)」、「ソーシャルスキルトレーニング(SST)」などについて講義・演習を行います。[60～90分]
	32	学校で生かせるカウンセリング	いじめ・不登校の未然防止と対応を目的として、「学校で生かせるカウンセリング」について講義・演習を行います。[60～90分]
	33	いじめ・不登校の理解とチーム支援(解決志向を用いたケース会議の活用)	「いじめ・不登校の未然防止と対応」「不登校の児童生徒の理解と支援のための組織的な校内体制」について講義・演習を行います。[90～120分]